

# かつらぎ

2020年  
(令和2年)

8月



**特集** 新型コロナ×介護の現場  
ヘルパーの助けなしには  
生きていけない人もいます



## 新型コロナ × 介護の現場

# ヘルパーの助けなしには 生きていけない人もいます



かつらぎ町社会福祉協議会  
けあマネジャー 西林 恵

### ひとり暮らしで介護を必要とする利用者さんの一週間

	日	月	火	水	木	金	土
朝	ヘルパー			デイ サービス	ヘルパー		デイ サービス
昼						訪問看護 又は往診	
夕	ヘルパー						

※ヘルパーは、食事の準備やおむつ交換など清潔を保持するためのサポートをしています

今回の特集は、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるなか、利用者さんの生活を守るため、介護サービスの調整をしているケアマネジャーと、自宅を訪問し支援しているホームヘルパーの取り組みを紹介します。

**主にベッドの上で生活をしている利用者さん**

ひとり暮らしで、普段から介護サービスを利用している人は少なくありません。その中には、足腰の痛みや病気により、主にベッドの上で生活をしている方もいます。ある利用者さんは、ベッド上で座位が保てるため、食事は自分でとることはできませんが、調理や配膳・片付けはヘルパーさんに助けてもらっています。清潔を保つため1日2回のおむつ交換や衣類の

洗濯も助けてもらっています。

また、体を動かしたり、入浴をしたり、地域の方と会話を楽しむため、週2日デイサービスに通い、主治医の先生の往診や訪問看護を利用しながら、住み慣れた自宅でその人らしく暮らしています。

しかし、2月頃から新型コロナウイルスが全国各地に広がり、和歌山県でも、かつらぎ町でも他人事ではなくなってきました。

**利用者さんが発熱**

ヘルパーの助けは得られるのか  
この利用者さんにとっては、発熱や風邪のような症状があってもヘルパーの助けがなければ、食事をとることができません。清潔な状態を保つこともできず、病気を悪化させることにもなります。つまり、生きていくことができなくなるのです。

このようなことを考えていた頃、利用者宅を訪問したヘルパーさんから「熱がある」と連絡がありました。ヘルパーさんは続けて対応してもらえるのか？と不安にもなりましたが、主治医の先生や訪問看護・ヘルパーさんと話し合い、調整したところ、幸いにも肺炎の可能性が低いことから、感染症の対策をとりながら、利用者さんにも理解を得ながらサービスを継続していただけになりました。介護現場の職員や事業所がクラストとなり、感染が広がるようなことになってはいけないと改めて感じるとともに、ヘルパーさんの行動力、利用者を想う気持ちには頭がさがる思いになりました。

## Interview



KIHOKU  
KAWAKAMI

JA紀北かわかみ

かつらぎヘルパーステーション  
サービス提供責任者

やまもと なお  
山本 奈緒 さん

「新型コロナ」よく分からないから不安

## 「うつらない・うつさない」を常に考えながら活動しています

「新型コロナウイルス」よく分からないから何とも言えない不安があります。感染者の中には無症状の方も。もし私が感染していたら利用者さんにうつしてしまう。重篤化させてしまうのではないかと。そうなれば申し訳ない。利用者さんも家族さんも、私たちヘルパーも、お互いに同じような思いではないでしょうか。

また、事業所内で感染が広がれば、利用者さんの生活を支えられなくなります。そう考えると責任の重さを感じ、自ら感染対策の勉強を始め、事業所内でもヘルパーの仲間と話し合い、「うつらない・うつさない」を常に考えながら活動しています。

「また来てよ」「ありがとう」という利用者さんの笑顔、利用者さんの生活に寄り添うために、コロナウイルスとうまくつき合える方法をこれからも考えて活動していきたいと思えます。

## Interview



ケアランド かつらぎ

管理者  
サービス提供責任者

はざま かずよ  
裕 和代 さん

正直なところ不安になることがある

## 「ありがとう」「助かったよ」という言葉が励みになっています

訪問して利用者さんに熱があるということが分かったら、正直なところ不安になります。利用者さんによっては、家族さんが支援をしていただける場合もありますが、特におひとり暮らしで、食事や薬の用意、おむつ交換など、毎日の支援が必要な利用者さんにとっては、私たちが訪問しないと、困るのは利用者さんです。

利用者さんの笑顔や「ありがとう」「助かったよ」という言葉が励みとなって活動しています。

私たちは、毎日検温をし、常にマスクや消毒液、防護服を持参しています。もちろん、着用するときは利用者さんに理解を求めますが、前もってプリントでもお知らせをして、お互いに安心して利用いただけるように心がけています。

# 平成31年(令和元年)度かつらぎ町社会福祉協議会 事業・決算報告

支え合い・助け合い活動を軸に、主だった活動を報告します。

## 生活困難者を地域で見守る ネットワークづくり

### ①相談窓口の強化

●ふくし何でも相談(常設) 気軽に相談ができる窓口として、職員が対応した。(83名利用)

●無料法律相談(月2回) 専門的な相談の窓口として弁護士が対応した。(80名利用)

### ②生活困窮世帯の把握と支援

生活困窮世帯(43世帯)を、民生児童委員や介護事業所・行政などの相談窓口との連携により把握し、就労支援や家計指導、一時的な貸付(新規6件)など、生活の安定に向けた支援を行った。

また、3月25日から、新型コロナウイルス感染症の影響で減収した世帯を対象に、生活福祉資金特別貸付の相談や申し込みの受付を開始した。

### ③判断能力が不十分な方への支援

福祉サービス利用援助事業により、日常生活上の手続きや金銭管理など、関係者と連携しながら支援した。(23名利用)

また、成年後見制度の申し立てを支援した。(親族申立1件)

### ④地域での見守り活動

配食サービス(月平均1770名利用)や友愛電話(月平均29名利用)など、民生児童委員やボランティアの協力により、ひとり暮らしの高齢者などを見守った。

### ⑤花園地域での見守り活動

高齢者生活福祉センターを拠点に、訪問介護や通所介護、入居の事業など、住み慣れた花園地域で安心して暮らせることを意識して取り組んだ。また、梁瀬小学校の児童と花園幼稚園の園児による「えがおとどけ隊」との交流活動や花園地域夏祭りにより、子どもたちの笑顔が地域に届けられた。

世代を超えてつながる健康で安心な地域づくり

### ①健康・生きがいづくり

老人クラブが実施する健康づくり講座(7回)・3B体操(2回)・ペタンク・グラウンドゴルフ大会などの活動を支援した。

また、障がい者団体においては、県障害者スポーツ大会・県ゆうあいスポーツフェスタなどへの参加、会員交流事業の開催を支援した。

### ②障がい理解の普及と障がい者の社会参加

障がい者を理解するスタンプレリーの開催(8月)や、障がい者ふれあいポッチャ競技(9月・11月)では、障がい者を含め、子どもから高齢者まで幅広く参加し交流を深めた。

### ③支え合い・助け合い活動の普及

ちよつと早い年末のお掃除大作戦(新規事業)として、制度では

対応しきれないちよつとした困りごとを、地域の助け合い活動での解決を目指し、ボランティアを募集した。20世帯の対象者宅に34名のボランティアが、2名から4名1組で訪問し、年末のお掃除をお手伝いした。

### ④ボランティア活動の発信

和歌山県ボランティアフォーラムを、県ボランティア連絡協議会との共催によりかつらぎ町で開催。県下36団体(かつらぎ町24団体)が、日ごろの活動を紹介し、ボランティアの魅力を発信した。

### ⑤平和な社会について考える

小・中学生を対象に作文を募集したところ105作品の応募があり、優秀賞の1作品を8月15日の戦没者追悼式で発表していた。たく予定をしていたが、台風の接近で中止となり、福祉かつらぎ10月号で紹介した。

## 収支決算書（法人全体）

収 入 [単位：円]	
会費収入	244,500
寄附金収入	2,386,503
経常経費補助金収入	110,943,579
受託金収入	54,462,023
貸付事業収入	140,910
事業収入	717,520
介護保険事業収入	46,989,982
受取利息配当金収入	90,695
その他の収入	89,026
基金積立資産取崩収入	2,458,014
積立資産取崩収入	3,059,853
その他の活動による収入	2,800,960
前期末支払資金残高	21,325,908
収入計	245,709,473

支 出 [単位：円]	
人件費支出	167,612,184
事業費支出	11,519,807
事務費支出	20,371,657
貸付事業支出	92,600
助成金支出	6,717,373
負担金支出	10,000
その他の支出	6,503
固定資産取得支出	2,170,696
基金積立資産支出	10,331,453
積立資産支出	2,779,804
その他の活動による支出	8,302,800
支出計	229,914,877

当期末支払資金残高(収入-支出)	15,794,596
------------------	------------

拠点区分別支出内訳 [単位：円]		サービス区分別支出内訳 [単位：円]	
本 所	176,081,844	法人運営事業	82,789,194
		地域福祉活動推進事業	18,917,956
		共同募金配分金事業	3,020,109
		相談支援事業	11,561,242
		かつらぎ介護事業	20,136,682
		地域包括支援センター運営事業	39,656,661
花園支所	53,833,033	高齢者生活福祉センター運営事業	21,365,032
		花園介護事業	32,468,001

災害時に一人も見逃さない地域づくり

### ① 自主防災組織との連携

新城自主防災組織が「自分たちの命をどう守るか」災害時に配慮を必要とする方の支援を含め、区民34名が集まり話し合った。

### ② 災害福祉マップの更新

災害時に配慮を必要とする人を把握するため、民生児童委員の協力により整備した。(1921名)

かつらぎ町  
地域包括支援センターの運営

### ① 総合相談の実施(常設)

高齢者の暮らしの中での困りごと、介護や福祉・保健・医療・認知症のことなど、年間1402件の相談に対応した。

### ② 自立支援への取り組み

病気や障がいなどのマイナス面のみに着目するのではなく、その人の「できること」に着目し、残存能力を活用して、その人らしい生活ができるようお手伝いするた

め、自立支援型の地域ケア会議を定期的に開催した。(年間11回・21件)

### ③ 認知症地域支援推進員活動

認知症という病気を正しく理解していたため、認知症サポート養成講座を年間10回、11月には啓発イベント「RUN伴」の開催、「認知症のことは認知症の人に聞こう」と題して専門医と当事者の方による講演会を開催した。また、地域交流や居場所づくりとして、つれもてカフェを町内5か所で実施した。



終戦75年 かつらぎ町戦没者追悼献花事業（忠魂碑参拝）

## 献花に訪れ 平和について考えよう

**日時** 8月15日(土) 9時～12時

**場所** かつらぎ町合同忠魂碑  
(かつらぎ公園内)

8月15日は、『戦没者を追悼し、平和を祈念する日』として、政府は、全国戦没者追悼式を行っています。かつらぎ町においても、例年、かつらぎ総合文化会館でかつらぎ町戦没者追悼式を行っていますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年は中止とさせていただきます。しかし、戦没者を追悼し、平和を祈念すること、平和な社会について考えること、平和である喜びを次の世代に継承していくことは大切なことであり、終戦75年という節目の年でもあることから、かつらぎ公園内にある忠魂碑において、「献花事業」を行うことになりました。

忠魂碑には1,044名の戦没者名を記したプレートが納められています。平常時は扉を閉めています。この献花事業の時間帯には扉を開放させていただきます。

献花は、数分で行うことができます。戦没者を追悼し、平和について考えるきっかけとして、ご家族で献花にお越しいただきますようお願いいたします。



### 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策にご協力をお願いします

- ① 献花にお越しいただく時間帯について、9時から10時までの間は混雑が予想されますので、密集・密接を避けるため、12時までの間で分散してお越しいただきますようご協力をお願いします。
- ② 当日は、必ずマスクの着用をお願いします。
- ③ 発熱や咳など風邪のような症状がある場合、参加を控えてください。

#### 問い合わせ

かつらぎ町忠霊顕彰会事務局  
☎ 0736-22-4311 (町社会福祉協議会)

新型コロナウイルスによる影響への対応

## 生活福祉資金特例貸付9月30日まで受付期間を延長

福祉かつらぎ7月号では、申込み受付期間を7月31日(金)までと掲載していましたが、9月30日(水)まで延長することになりましたのでお知らせします。

	緊急小口資金	総合支援資金
貸付上限額	10万円以内 (条件により 20万円以内)	(2人以上)月20万円以内 (単身世帯)月15万円以内 ※いずれも原則3か月以内
据置期間	1年以内	1年以内
償還期限	2年以内	10年以内
貸付利子	無利子	無利子
保証人	不要	不要

#### 【貸付決定状況(かつらぎ町)】

- 緊急小口資金 49世帯
  - 総合支援資金 18世帯
- (令和2年7月10日現在)

#### 【申込受付期間】

令和2年9月30日(水)まで

#### 【相談・申込先】

かつらぎ町社会福祉協議会  
☎ 0736-22-4311

## 善意のご寄付

(6月1日～6月30日 敬称略)

次の方々から社会福祉協議会へ善意の寄付をいただきました。寄付金は、広く地域福祉活動の推進に役立てさせていただきます。

### ◆遺志として

井上 孝久	亡父	恵央	柏木
上浦 登	亡母	西谷しげ子	窪
大家 利明	亡父	和夫	星川
海瀬 泰佳	亡父	義雄	妙寺
井上 和代	亡夫	一孝	三谷
林 健一	亡母	久子	蛭子
林 延行	亡妻	ひとみ	移
奥田 益久	亡母	千鶴子	下天野
内田 憲二	亡父	昌宏	笠田東
中泉 カヤ子	亡夫	恵央	教良寺
箕造 匠克	亡父	嘉宣	中飯降
久保 年常	亡父	由男	花園梁瀬

### ◆篤志寄付として

辯天宗かつらぎ教区  
中谷電気工事株式会社

ありがとうございました

# ありがとう



(6月1日～6月30日 敬称略)

### ★使用済切手・ハガキ収集に協力いただいた方

作部屋 昌子・正木 綾子・藤岡 稔忠

匿名 3名・白ゆりグループ

ボーイスカウト伊都第3団

日進化学(株)和歌山工場

点字サークルあすなる



## 認知症サポーター養成講座

### 参加者募集

日時 8月28日(金) 19時～20時30分

場所 地域福祉センター 2階

対象 小学生以上

(どなたでも参加できます)

参加費 無料

認知症は誰もがなりうる病気です。

認知症の方やその家族の方をあたたく見守り合えるかつらぎ町を目指して、認知症サポーター養成講座を開催しています。

この講座に参加して、認知症のことを正しく理解することからはじめてみませんか。

### 参加者の声



講座がすごく分かりやすかった。これから、認知症の方と接するとき、何に気をつけたら良いのか参考になりました。



参加者には、認知症サポーターの証として、オレンジリングをお渡ししています。



問い合わせ・申込み

地域包括支援センター ☎0736-22-2322



こまった時は、気軽に相談しよう!!



### もの忘れ相談

8月3日(月)・17日(月)

受付 13時～15時 (先着順)

場所 町地域福祉センター2階

問合せ 町地域包括支援センター

☎ 0736-22-2322

年相応のもの忘れ? 認知症? 迷ったらご相談を (当日電話での相談可能)

### 無料法律相談

8月11日(火)・24日(月)

受付 13時30分～15時30分 (先着順)

場所 町地域福祉センター2階

問合せ 町社会福祉協議会

☎ 0736-22-4311

法的なトラブルに弁護士が相談に応じています(相談時間は16時まで)

### ふくし何でも相談

月～金曜 (祝日除く)

受付 8時30分～17時15分

場所 町地域福祉センター1階

問合せ 町社会福祉協議会

☎ 0736-22-4311

日常生活上の困りごとに幅広く対応職員が相談に応じています



社会福祉協議会・福祉団体

地域のボランティア活動

1	土		
2	日		毎週月曜日・水曜日(10日・12日・31日除く) よりみち 居場所(13:30~15:30大谷地域交流センター)
3	月	もの忘れ相談(13:00~15:00)	
4	火		手話伊都手のひら(19:30~21:00 妙寺公民館)
5	水		よりみち親の会(19:00~21:00大谷地域交流センター) 手話サザエさん(19:30~21:00笠田ふるさと交流館) ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00 かつらぎ公園堤防)
6	木	朗読山びこ(9:00~16:00) つれもてカフェ(13:30~15:00 cafeころーれ)	妙寺駅マルシェ歌声喫茶(14:00~16:00 妙寺駅舎)
7	金	友愛電話(笠田東第一、笠田東第二、佐野、大谷、三谷、 東浜田、西浜田、中央部、四邑、志賀、天野、新城)	
8	土		
9	日		
10	月	山の日	
11	火	無料法律相談(13:30~15:30) つれもてカフェ(13:30~15:00 みまもりショップ杏)	
12	水		ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00 かつらぎ公園堤防)
13	木		
14	金	友愛電話(丁ノ町、新田、妙寺、中飯降、短野、高田、 笠田西部、笠田中、真和、四郷第一、四郷第二) つれもてカフェ(10:00~11:30 喫茶たんぼぼ)	
15	土	戦没者追悼献花事業(忠魂碑参拜) (9:00~12:00 町合同忠魂碑・かつらぎ公園内)	
16	日		
17	月	もの忘れ相談(13:00~15:00)	
18	火	認知症キャラバンメイト交流会(13:30~15:00) 布のおもちゃ(13:30~16:00)	三ツ葉会(13:30~15:00丁ノ町地域交流センター) 手話伊都手のひら(19:30~21:00 妙寺公民館)
19	水		手話サザエさん(19:30~21:00笠田ふるさと交流館) ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00 かつらぎ公園堤防)
20	木	認知症家族の会(13:00~15:00)	妙寺駅マルシェ歌声喫茶(14:00~16:00 妙寺駅舎)
21	金		
22	土		
23	日		
24	月	無料法律相談(13:30~15:30) つれもてカフェ(13:30~15:00 四郷カフェ)	
25	火		
26	水		ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00 かつらぎ公園堤防)
27	木	点字サークルあすなる(9:00~12:00)	妙寺駅マルシェ歌声喫茶(14:00~16:00 妙寺駅舎)
28	金	認知症サポーター養成講座(19:00~20:30)	
29	土		
30	日		
31	月		

★実施場所の掲載がない所は、  
地域福祉センターです。

★10月号に掲載を希望するグループは  
8月31日(月)までにお知らせください。

